令和元年10月4日

| ①学校名:               | 関西学院  | 大学(私立)   | ②所在地:  | 兵庫県西宮市上ケ原一番町1-155   |   |  |                                    |
|---------------------|---|--|--|---|---|--|------------------------------------|
| ③課程名:               | インバウンド需要に<br>地方観光人材育成   |  | ④正規課程/履修<br>証明プログラム:   | 履修証明  | プログラム   | ⑤開設年月日:  | 2019年10月1日                         |
| ⑥責任者:               | 経営戦略研究科   | 長 佐竹隆幸   | ⑦定員:   | 15  | 5名  | ⑧期間:   | 21か月<br>最大2年                       |
| ⑨申請する課程<br>の目的・概要:  | 我が国のインバウンド観光客は2019年度で3,500万人を超える規模が想定されている。それにつれて、観光目的や訪問地も多様化してきており、いわゆる観光資源の活性化や継続的な来日を促すための仕組み作りが求められるようになっている。我が国が継続的に来訪者を受け入れるためのコンテンツを作り続けることは、事業の継続性の観点からも課題となっている。そのための手段としてMICE(meeting, incentive tour, conference, exhibition/event)市場の整備は、地方へのインバウンド需要の誘導という意味でも有力な手段であると考えられている。本プログラムでは、こうしたイベントやコンファレンスを企画・運営するマネジメント層の不足に対応できる大学院水準の知識の提供を目的としている。具体的には、コンソーシアムに参加するホテル、旅行事業者等の協力を得て、コンファレンスの実施主体であるホテルや会議場の運営を中心としたホテルマネジメントとインバウンド顧客に対応した地域観光、インバウンド・マネジメントの講義に加えて、ビジネススクールで展開されているサービス企業の経営に関する基礎的な科目群を学ぶ。 |  |  |   |   |  |                                    |
| ⑩4テーマへの<br>該当の有無    | 中小企業活性化<br>地方創生(地域活性化)  | ⑪履修資格:   |  | 原則とし  | て4年制大学卒   | 業者   |                                    |
| ⑩対象とする職<br>業の種類:    | インバウンド顧客に関連する宿泊業、旅行業の従事者  |  |  |   |   |  |                                    |
| ③身に付けることのできる能力:     | (身に付けられる知<br>サービス業に関する<br>インバウンド顧客に   | る知識、MICEに  | 関する知識  |   | る能力)<br>里能力、組織管<br>能力、問題解決<br>能力、問題解決                               |  |                                    |
| ⑭教育課程:              | 本プログラムは、履略」、「マーケティング」<br>科目の、「ホテルグ」<br>和自の、「ホテルらい。<br>基礎4科目では、<br>ことで基本的な経営<br>発展科目では、紹<br>についることを目指して<br>説の習得を目指して   | グ」、「会計・財利<br>、「ソーシャル・<br>、「ソーシャル・<br>、「科目以上を履り<br>座学中心に経営<br>、管理能力を身<br>、と<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、 | 務諸表」の4秒マネジメント」<br>□域観光」、「↑<br>多するという教<br>営資源の有効<br>につける。<br>の提供する正 | 目から2科目 <br>、「管理会計」、<br>ナービス・マネシ<br>対育課程になっ<br>活用、経営企匠<br>規科目を履修 | 以上を履修し、「組織管理」、「<br>「組織管理」、「<br>「イン」<br>でいる。<br>画、マーケティン<br>することで、大学 | 発展科目の「一情報システム<br>「イウンド・マネ<br>・グ、財務管理<br>学院水準の知 | ナービ<br>」、先端<br>ジメント」<br>を学ぶ<br>識を身 |
| ⑤修了要件(修<br>了授業時数等): | 基礎、発展、先端の各科目群において、所定の条件を満たし、計129時間の修得   |  |  |   |   |  |                                    |
| ⑩修了時に付与される学位・資格等:   | 履修証明書「インバウンド需要に対応したMICE・地方観光人事育成プログラム」  |  |  |   |   |  |                                    |
| ⑪総授業時数:             | 237 時間  | ⑩要件該当授<br>業時数:   | 158時間  | 該当 <sup>企業等</sup><br>要件 <sub>双方向</sub><br><sub>実務家</sub>        | ⑩要件該当授業<br>/総授業時数   |  | 100%                               |
| ⑩成績評価の方法:           | 成績評価は、授業への出席、ケースを元にしたクラス内での発表、レポート、筆記試験によって行われる。基礎的な内容を学ぶ4つの科目では絶対評価を行い、レポートによる最終評価を行う。その他の科目は相対評価が中心となり、ケースディスカッションなどの授業への参加の程度も重視され、レポートもしくは試験が実施される。   |  |  |   |   |  |                                    |

| ②自己点検・評<br>価の方法:           | 学校教育法第109条に定める自己点検・評価を行う予定。講師による自己評価、受講者によるプログラム評価アンケートを毎年実施し、ホテル・旅行会社等で構成されるMICE・地方観光人材育成プログラム実行委員会評価部会で評価し、その結果を次年度の運営方針、カリキュラム編成に生かす。   |  |  |  |
|----------------------------|--|--|--|--|
| ②修了者の状況に<br>係る効果検証の方<br>法: | 本プログラムの履修者は、インバウンド顧客に関連する宿泊業、旅行業の従事者を想定しているので、修了後に職場での能力が高まっていることなどをアンケート等によって調査する。  |  |  |  |
| ②企業等の意見<br>を取り入れる仕<br>組み:  | (教育課程の編成)<br>大学教授やホテル、百貨店、旅行会社等で構成するプログラム実行委員会を設置し、プログラムの基本方針を審議する運営部会と、担当講師を加えてプログラムの教育内容等を審議するカリキュラム部会を開催して、MICE・地方観光を実践するために必要な科目構成の検討、策定を行う。運営部会は、年に2回の実施を予定しており、2019年度は、2019年9月3日に第1回を開催、2020年2月または3月に第2回を開催予定。カリキュラム部会は、年1回の実施を予定しており、今年度は2019年11月頃に開催予定。<br>(自己点検・評価)<br>関西学院大学教授はじめホテルの経営者等で構成するプログラム実行委員会評価部会を年1回開催し、カリキュラムの学習効果等を評価。今年度は2020年2月または3月に開催予定。 |  |  |  |
| 倒社会人が受講<br>しやすい工夫:         | 平日夜間(18:30~21:30)と週末(土曜日、日曜日(午後))に関西学院大学大阪梅田キャンパスで実施。  |  |  |  |
| ②ホームページ:                   | (URL)tourism_mice@kwansei.ac.jp  |  |  |  |

事務担当者名: 萩平 隆誠 所属部署: 専門職大学院 経営戦略研究科 連絡先: (電話番号)0798-54-6572

<del>里稻元·</del> (E−mail)iba@kwansei.ac.jp

\*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。 \*様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを 必ずご確認ください。